

【課題 15 : compare_time.py, libqueue.py, myqueue.py】

自作の PriorityQueue クラスと queue モジュールが提供する PriorityQueue クラスの実行時間を比較するクラスを実装せよ。

採点の都合上、以下の要件を満たすこととする：

- (1) compare_time.py に、実行時間を計測するための QueueTimeMeasurement クラスを実装する；
 - (a) 以下の点に注意して、イニシャライザを実装する；
 - i. 配布した compare_time.py の「if __name__」以下の部分におけるインスタンス生成の方法を参考に、パラメータを考える；
 - ii. パラメータとして受け取ったクラスのインスタンス（キューの本体）を生成し、キューの本体を QueueTimeMeasurement クラスのインスタンス変数として保持する；
 - iii. 実行時間を計測するための計測開始時刻、計測終了時刻を表すインスタンス変数を用意し、0 で初期化する；
 - (b) 以下の点に注意して、キューに対する enqueue と dequeue を多数回実行する exec メソッドを実装する；
 - i. enqueue の実行回数をパラメータとして受け取るようにする。ただし、引数なしでこのメソッドを呼び出した際には、デフォルトで 10000 回 enqueue するようにする；
 - ii. 上記で指定された回数だけ、0 以上 1 未満の乱数を enqueue する。この時、必ず enqueue という名前のメソッドで enqueue する；
 - iii. そのうち、10 回に 1 回は dequeue する。この時、必ず dequeue という名前のメソッドで dequeue する；
 - iv. このメソッドの最初から最後までの実行時間を process_time 関数により計測する；
 - (c) 計測した実行時間を返す get_duration メソッドを実装する；
- (2) 講義資料 P.29 (prior_queue1.py) を参考にして、自作の PriorityQueue クラスを myqueue モジュールに実装する；
 - (a) イニシャライザ、enqueue メソッド、dequeue メソッドを実装する；
 - (b) 講義資料では、Monster クラスのインスタンスをキューの要素としていたが、課題 15 では float クラスのインスタンス（0 以上 1 未満の乱数）を要素とする点に注意する；
- (3) 講義資料 P.31 (prior_queue3.py) で使用している PriorityQueue クラスの派生クラスを libqueue モジュールに実装する；
 - (a) 親クラスの put メソッドを呼び出すだけの enqueue メソッドを実装する（※代わりに、put メソッドオブジェクトを enqueue に代入する方法でも良い）；
 - (b) 親クラスの get メソッドを呼び出して得られた値を return するだけの dequeue メソッドを実装する（※代わりに、get メソッドオブジェクトを dequeue に代入する方法でも良い）；
 - (c) ※継承する理由は、標準ライブラリ queue モジュールの PriorityQueue クラスのメソッド名が put, get であり、これらを enqueue, dequeue という名前で呼び出せるようにしたいだけである。
- (4) compare_time.py にあらかじめ書かれている部分は、変更しない；
- (5) 不要なモジュールは import しない；
- (6) デバッグ用の print など必要ないものはコメントアウトし、出力が図 1 になるようにする；

```
lec07\kadai15\compare_time.py
libque: 0.109375
myque: 22.3125
```

図 1 課題 15 の実行例：10 万回の enqueue（1 万回の dequeue）を実行した際の実行時間を比較している。

リスト 1 compare_time.py

```
1 import libqueue
2 import myqueue
3 from time import process_time
4 from random import random
5
6
7 class QueueTimeMeasurement:
8     def __init__(self, klass):
9         self._que = klass()
10        self.begin = 0
11        self.end = 0
12
13    def exec(self, times=10000):
14        self.begin = process_time()
15        for i in range(times):
16            self._que.enqueue(random())
17            if i%10 == 0:
18                self._que.dequeue()
19        self.end = process_time()
20
21    def get_duration(self):
22        return self.end-self.begin
23
24
25 if __name__ == "__main__":
26     libque = QueueTimeMeasurement(libqueue.PriorityQueue)
27     libque.exec(100000)
28     print(f"libque: {libque.get_duration()}")
29
30     myque = QueueTimeMeasurement(myqueue.PriorityQueue)
31     myque.exec(100000)
32     print(f"myque: {myque.get_duration()}")
```

リスト 2 myqueue.py

```
1 class PriorityQueue:
2     def __init__(self):
3         self._lst = []
4
5     def enqueue(self, item):
6         self._lst.append(item)
7         self._lst.sort(reverse=True)
8
9     def dequeue(self):
10        if len(self._lst) == 0:
11            return None
12        return self._lst.pop(0)
```

リスト 3 libqueue.py

```
1 import queue
2
3 # class PriorityQueue(queue.PriorityQueue):
4 # def enqueue(self, item):
5 #     super().put(item)
6
7 # def dequeue(self):
8 #     return super().get()
9
10
11 class PriorityQueue(queue.PriorityQueue):
12     enqueue = queue.PriorityQueue.put
13     dequeue = queue.PriorityQueue.get
```

【課題 16 : shortest_path.py】

幅優先探索 (Breadth First Search) により, 迷路のスタートからゴールまでの最短経路を求め, 最短経路上のマスを黄色に塗りつぶすコードを実装せよ. なお, マスの状態 (state) の値を "R" にすることで, show_maze メソッドによる迷路描画において黄色に塗りつぶされるため, meza_maker.py は変更する必要はない (=提出する必要はない).

採点の都合上, 以下の要件を満たすように, ShortestPath クラスを実装することとする:

- (1) 講義資料 P.23~25 を参考にし, 幅優先探索を行う bfs メソッドを実装する;
 - (a) 訪れたマスに対して, どのマス (親) から訪れたかを表すインスタンス変数 parent に適切なオブジェクト (親となるマス) を代入する;
- (2) 最短経路上のマスの状態 (state) を "R" に設定する back_trace メソッドを実装する;
 - (a) ゴールマスから順に親マスをたどって行き, スタートマスが見つかるまでたどることを繰り返す;
 - (b) たどる途中で通過するマスの状態 (state) を "R" に設定する;
- (3) shortest_path.py にあらかじめ書かれている部分は, 変更しない;
- (4) 不要なモジュールは import しない;
- (5) デバッグ用の print など必要ないものはコメントアウトし, 出力が図 2 になるようにする;

22	21	20	21	22	-1	12	11	10	11	12	13	14	-1	0
23	-1	19	-1	-1	-1	13	-1	9	-1	-1	-1	-1	-1	1
24	-1	18	17	16	15	14	-1	8	7	6	5	4	3	2
25	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	5	-1	-1
26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	-1	6	7	8
-1	-1	25	-1	23	-1	-1	-1	19	-1	15	-1	7	-1	9
28	27	26	-1	24	-1	-1	-1	20	-1	14	-1	8	-1	10
29	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	13	-1	9	-1	11
30	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	-1	12	11	10	-1	12

図 2 課題 16 の実行例: 最短経路上のマスが黄色に塗られている.

リスト 4 shortest_path.py

```
1 from maze_maker import Maze, Cell
2 from pprint import pprint
3 from collections import deque
4
5 class ShortestPath:
6     def __init__(self, map: Maze):
7         self.map = map
8
9     def bfs(self):
10         que = deque()
11         start: Cell = self.map.start
12         start.dist = 0
13         que.append(start)
14         while True:
15             try:
16                 current: Cell = que.popleft()
17             except:
18                 break
19             if current.state == "G":
20                 break
21             for cell in self.map.get_adj(current):
22                 if cell.dist != -1: # 既に訪れていたら
23                     continue
24                 cell.dist = current.dist+1
25                 cell.parent = current
26                 que.append(cell)
27
28     def back_trace(self):
29         current: Cell = self.map.goal
30         while True:
31             current = current.parent
32             if current.state == "S":
33                 break
34             current.state = "R"
35
36
37 if __name__ == "__main__":
38     tate, yoko = 9, 15
39     maze = Maze(tate, yoko)
40     sp = ShortestPath(maze)
41     sp.bfs()
42     sp.back_trace()
43     maze.show_maze()
```